

親和保育園わかめ会

わかめ新聞

夏号

令和5年7月1日発行

園庭に咲いていた紫陽花の花もひっそりと終わりを告げ、本格的な夏の到来を知らせているようです。水遊びも本格的に始まり、今年も賑やかな夏になりそうな予感がします♪

健康第一!! 目指せ! 元気いっぱいしんわっこ!! ~健康診断の巻~

保育園では新年度になると、子どもたちの健康診断が始まります。専門の医師が園に来てくださり、一人ひとりの子どもたちを丁寧に診てくださいます。今年度も既に終わった歯科検診、耳鼻科検診に続き、7月には園医健康診断(内科検診)。どの健診も子どもたちの健康維持にとっても大切なもの! これから、厳しい暑さを迎え、プールや水遊びが始まるにあたり、しっかりと健康面のチェックをしていただき、病気の早期発見に努め、しんわっこたちが毎日元気で過ごせるようにしていきたいと思ひます。



6月8日: 歯科検診
保育園のすぐ近くにある“ふなびき歯科”の船曳洋司先生が来てくださり、歯が生えている子どもたち全員の歯を診ていただきました。0, 1, 2歳児は保育士の膝に座り、ゴロンと寝転んで、3歳以上児は、立って「きをつけ」をして大きな口を開けて診てもらいました。



6月21日: 耳鼻科検診(4, 5歳児)
連島中央の真神耳鼻咽喉科医院から、真神康一先生が来園。耳、鼻、喉を順番に診ていただきました。さすが4, 5歳児! 約束を守っておしゃべりもせず...しかし、ちょっぴり緊張気味の子どもたちでした! 子どもの耳掃除について聞くと、お風呂上りに綿棒で耳の入り口をくるくるとなでただけでいいよと教えてくださいました。



2歳児の子どもたちも、こんなに上手に並んで受診を待ちます。

亀島: お花の美術館

梅雨ははじめじめして鬱陶しい季節ですが、雨に濡れた花々は色鮮やかで活き活きとして癒されますね。保育園周辺や園児がよく行く“亀島山”にも四季折々の花がたくさん咲いています。この時期ならではの お花たちを紹介しましょう!



子どもの顔より大きな、真っ白で清楚なイメージのアナベルという種類のアジサイ。亀島山の西側のN様邸。見事に咲き誇っています。



この薄赤いもしまもしま、ほわほわの優しいような花! ケムリソウ(別名スモークツリー)といい、とても大きな木になります。

乳児親和保育園園舎沿いの色とりどりの夏の花。早朝パートの赤澤先生が丹精込めて育てています。



毎年6月になると川崎通に咲いている、食材にもなるあの有名なアンティーチョーク。一株に直径10cmくらいの花が30個以上咲いていました。ダイナミックで通る人々の目を引き付けます。

7月の行事予定

3日(月)~5日(水) 13時~	わかめ教室 どなたでも
11日(火) 10時~	誕生会 中止
15日(土) 17時半~	夕べのついで どなたでも ※ひなどりクラブはお休みです 中止

8月の行事予定

8日(火)	誕生会 10時~ 中止
-------	-------------------

今年度も学童保育・ボランティア活動は中止いたします。

※新型コロナウイルス感染症拡大の動向により、掲載の行事の変更があるかもしれませんが、ご了承ください。

9月の行事予定

1日(金)	おじいちゃんおばあちゃんを迎える会 60歳以上の方と園児の祖父母・曾祖父母
4日(月)~6日(水) 13時~	わかめ教室 どなたでも
12日(火) 10時~	誕生会 中止
16日(土) 10時~ 要予約	ひなどりクラブ 1~3歳の保育園・幼稚園に通っていないお子さん

10月の行事予定

7日(土) 10時~	運動会 観覧はどなたでも 雨天中止
10日(火) 10時~	誕生会 中止
10日(月)~12日(水) 13時~	わかめ教室 どなたでも
21日(土) 要予約	ひなどりクラブ 1~3歳の保育園・幼稚園に通っていないお子さん
24日(火) 要申込	バス旅行 中止



梅雨の壁面(傘特集)

保育園では、季節に合わせた制作遊びを行い、出来上がった作品は保育室や廊下に飾っています。今回は、梅雨のジメジメした憂鬱な気分を吹き飛ばしてくれそうな、色鮮やかで素敵なたくさんの傘が出来上がったので紹介したいと思います。

<3歳児(すみれ組)> テーマ:カラフルな傘を作ろう!

クッキングシートの上に保育士が切った傘の台紙を置き、その上から糊を塗り伸ばし、自分でちぎった花紙を貼っています。花紙にはちぎりやすい方向があり、それを自分で見つけながらちぎりました。また、花紙はとても薄いので、指先を十分に使い、広げて伸ばしながら貼りました。どの過程においても、指先をしっかりと使って作ることを目標に頑張った様子が目に浮かぶ、可愛らしい作品ですね。



(拡大するとこんな感じ)

<4歳児(さくら組)> テーマ:虹色の傘を作ろう!



傘の形はハサミを使って自分で切っています。線に沿って正確に切るのはまだ難しいため、形が整っているとは言えませんが、どの子も集中して一生懸命切ろうとしていました。そしてテーマの虹色になるように数種類の色紙をちぎって貼っています。糊も自分で適量使える子が増えています。ちぎった色紙の形は細長かったり小さめだったり、また色の組み合わせ方も様々で、一人ひとり個性が光る楽しい作品ですね。

<5歳児(きく組)> テーマ:こんな傘がほしいな!

4歳児と同じく、傘の形はハサミを使って自分で切っています。ほぼ線に沿って切ることができるようになり、傘の下の部分の曲線も上手に切っていますね。自分が欲しいと思うデザインの傘になるように色を塗ったり型抜きを貼ったりし、最後に立体になるように仕上げられています。さらに自分が傘を持っている姿を表現し、アイデアいっぱいの作品になっています。さすがは年長組ですね。



しんわっこOB あんなこと・こんなこと頑張っています！(Part2)

春号の、夢をかなえようと努力しているしんわっこOBの記事にたくさんの反響をいただきました。しんわっこOBの頑張る屋さんが、まだまだたくさんいるので、今回はPart2と題してご紹介します。

ボルダリングでもっと難しい壁に登れるようになりたい！
小学2年生 井上勇利(ゆうり)さん

オリンピック種目としても注目されたスポーツクライミング。中でも、ボルダリングは安全装具を装着せずに自分の力だけで壁をよじ登っていくスポーツです。勇利さんは、年長組の時に町内に配られたチラシを見て自分から「ボルダリングをやってみよう！」と興味を持ったそうです。いくつかのジムを見学した後、『Bon クライミングジム』に通い始めました。何メートルくらいの壁を登るのかを聞いてびっくり！なんと4.5メートルもの壁を、決められた色の突起に手足を掛け登っていくそうです。「最初から怖くなかったよ」と勇利さん。「課題を登れた時に、みんなとグータッチをして応援し合うことが一番楽しい」と教えてくれました。「大人のと同じレベルの難しい課題にも挑戦してみたい」と目標を教えてくれた勇利さんをお父さんも「初めは出来ないとすぐに諦めていましたが、今では何度も挑戦する姿に成長を感じています」と頼もしく見守っているそうです。目指せオリンピック選手！これからも新しい課題にチャレンジしていきましょう！



スイミングで色々な泳ぎをマスターしているよ！ 小学3年生 宮本香菜実(かなみ)さん

はとこが通っていたことがきっかけで、スイミングを習い始めた香菜実さん。5歳で始めた時には、プールに通うのは嫌ではなかったものの、水が怖くて顔付けができなかったそうです。でも通っているうちに顔付けができるようになり、もっともって泳ぎたい！とスイミングが好きになりました。ビート板を使ってのバタ足から始めて、背泳ぎ、クロールをマスターし、今ではバタフライもできるように！今は「バタフライで泳ぐのがとても楽しい♡」そうです。難しいバタフライができるなんてすごいですよね！「月に一度のテストに合格すると、新しい泳ぎに昇級するので大変」だそうですが、お家の人も「習い始めの頃は、楽しいというより頑張っているという感じでしたが、進級するにつれて自信がついてきたようで、テストに向けて毎週楽しみながら頑張っています」とエールが届いています。リトルマーメイドの活躍を、これからも応援しています！



ドッジボールでアタッカーになりたい！
小学5年生 三宅美羽(みう)さん

お母さんの知り合いから誘われて何回か見学、体験をするうちに、楽しそう！と10歳からドッジボールを始めた美羽さん。『明日華クラブ』に所属して週3回、玉島の小学校で汗を流して練習しています。一緒に練習しているのは、違う学校の子や男の子も多いのですが、ワンチームとして負けじと体育館を走り回っています。練習では、脚上げやスタートダッシュ、リレーなどの基礎練習から、キャッチボールや遠投、練習試合など汗だくになりながらこなしているそうです。「膝をついて立たないといけないので、ディフェンスが大変」と言いつつ、「たくさんキャッチできるようにって、アタッカーになりたい！」と夢を語ってくれました。「ドッジボールを通して心身共に強くなりたい」と色々なことを経験してもらいたいと思います」とお家の人も応援しています。7月の県大会に向けて、今も猛練習中！学業との両立は大変だと思うけど、頑張ってくださいね！



子育て頑張ってます

平成15年度卒園の青木隼平さん。昨年、長男珀琥(はくと)ちゃんが誕生し、父親になった今の心境や在園当時の思い出などを聞きました。
Q.保育園に通っていた時の思い出はありますか？
A.年長の時のお泊り保育でした“おばけやしき”が楽しく、友だちと過ごしたことを覚えています。
Q.一番に残っているものはありますか？
A.本当に友だちがいっぱいでいて、今でもその友だちと会っています。



Q.我が子が生まれた時の気持ちはいかがでしたか？
A.正直なところ、あまり実感がわきませんでした。日を追うごとに可愛さが増し、大きくなった時に好きなことや習い事が十分できるようにしてあげたいと思いました。
Q.子育て中、大変だと思うことはありますか？
A.自分たちがご飯を食べたり、洗濯物を畳んだり家事をしている時も目が離せないところです。
Q.どんな子になってほしいですか？
A.とにかく元気で思いやりのある子に育てて欲しいです。
Q.子育て中の人たちにメッセージはありますか？
A.お互い、みんな頑張りましょう！！

お忙しい中、お仕事を早めに切り上げて質問に答えて下さった青木さん。我が子を持ち、責任と命の重さを実感しつつ子育てもしっかり頑張っている様子がうかがえ、嬉しく思いました。どうか優しくたくましい男の子に育ちますようにと祈りながら、日中は私たちが大切に見守りますね♡応援しています。

NEW FACE～新人紹介～

今年度、親和保育園では新卒の保育士1名を迎えました。保育士の平均年齢を大幅に下げられるであろうフレッシュな人材に、現場の期待は大きく膨らんでいます。今回は、そんな期待の新人、小幡玲奈先生の手記を紹介します。

3月に大学を卒業し、保育士として働かせていただいております、ゆり組の小幡玲奈です。幼少期のころから保育士にあこがれを持っていたのですが、一人っ子で、子どもと接する機会がなく実際の進路に関することまでは決めかねていました。しかし、親戚に保育士が多いこともあり、保育の話を知っているうちに、やりがいがあることを知り、保育士になろうと決意しました。

趣味は音楽鑑賞です。音楽のジャンルは、ヒップホップやk-popが好きです。ヒップホップはまんべんなく聴きますが、k-popはaespaというグループの曲をよく聴いています。ライブやフェスに一度も行ったことがないので機会があれば行ってみたいと思っています。

まだ慣れないこともありますが、子どもたちとスキンシップやコミュニケーションをたくさんとって信頼関係を築き、様々な行事と一緒に楽しみ子どもたちとともに成長していきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。

